



Hyogo Consumer's Co-operative Union

ひょうごの
生協 2012

ごあいさつ

協同組合の連携をすすめ ともに生きる社会を めざします



兵庫県生活協同組合連合会
会長理事

本田 英一

昨年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により甚大な災害が発生してから1年半が過ぎました。未曾有の大災害と原発事故の影響で今なお2,848人の安否が確認されておらず、住み慣れた自宅を離れて親族・知人宅へ避難されている方が16,918人、仮設住宅、公営・民間住宅などに転居された方が326,416人と、避難、転居を余儀なくされている被災者は34万人（2012年8月末現在）を越えると発表されています。

改めて、大災害で尊い命を奪われた犠牲者の皆様に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての皆様に心よりお見舞いを申し上げます。被災者の方々のこれまでの長い道のりを思いますと、一刻も早く元の生活に戻ることができるようお願いいたします。

住みなれた地域を離れた方々にとっては、新たな地域での「コミュニティ参加」が重要なテーマです。「コミュニティ参加」は、人と人との絆づくりを担う協同組合の重要な役割です。被災地の生協では地域のNPOやボランティアグループなどと連携し、地域コミュニティの再生、特に高齢単身世帯の方々の孤立防止に取り組み、ともに生きる社会をめざしています。

兵庫県生活協同組合連合会に加盟する多くの生協も、震災直後から全国の生協とともに様々な被災地支援活動に取り組みました。現在、仮設住宅での健康チェック活動や募金活動、東北物産供給活動、被災地の子ども保養プロジェクトへの協力などに活動は広がりをみせています。私たちは今後も被災地のことを忘れず、マラソンの伴走者のように寄り添い、被災地のニーズを把握しながら必要な支援を続けてまいります。

さて、国連は2009年12月の総会で2012年を「国際協同組合年」とすることを決議しました。国連は、「協同組合がよりよい経済・社会の建設に大きく貢献できると評価し、その発展を各国政府・国民に訴えるため」、国際協同組合年を定めました。

私たち生協運動者は国連決議の期待に応えるため、2012国際協同組合年を契機に更なる協同組合連携をすすめます。「協同組合がよりよい社会を築きます」を合言葉に、現在の日本が抱える様々な課題、とりわけ、東日本大震災被災地の復旧・復興、少子・高齢化、エネルギー・環境問題、自然災害への備えなどについて他の協同組合、組合員とともに取り組みをすすめていく所存です。

つきましては、皆様のさらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

2 ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会会長理事
兵庫県知事

本田 英一
井戸 敏三

4 兵庫県生活協同組合連合会の活動 コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

6 広げよう！平和の想い

6 持続可能な社会の実現をめざして

7 保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

7 食生活活動の取り組み

「創造と共生の舞台・兵庫」 をめざして



兵庫県知事

井戸敏三

近年、市場原理のもとで強い者が勝てば良いという発想が広がり、地球資源の有限性の中で、いわゆる囲い込みが行われています。国内でも、自分さえ良ければ良いとの行動が利益優先と格差を急速に拡大させています。

今こそ、競争原理の徹底ではなく、競争を補うセーフティネットを基本とした協調、協力の原理で成り立つ社会を築いていかなければなりません。

そのための具体的行動の一つが、「国際協同組合年」の取り組みではないでしょうか。国連で「国際協同組合年」と定められた今年、協同組合の設立や発展を促進する事業が世界各地で展開されています。貧困や格差といった世界が抱える課題の解決や持続可能な地域コミュニティづくりに、協同組合の活動がいかに大きな役割を果たすかが広く認められている証でしょう。

兵庫県も、県民の皆様とともに見直した「21世紀兵庫長期ビジョン」の中で、めざすべき将来像の一つとして、だれもが人と人のつながりによって自立し、安心した生活を営める社会を描きました。まさしく協同組合活動のめざす姿と軌を一にするものです。その実現に向け、地域社会を構成するさまざまな主体が協働し、支え合いによる安全安心なコミュニティづくり、孤立を防ぐセーフティネットの構築、だれもが利用しやすいモノ・情報・サービスの普及などに取り組んでいきます。

それだけに、兵庫県生活協同組合連合会への期待はますます高まっています。生協の父・賀川豊彦が育み、脈々と受け継がれてきた自立と連帯の精神を礎に、これからも助け合いのネットワークを広げられることを期待しています。ともに力を合わせ、「創造と共生の舞台・兵庫」をつくっていきましょうではありませんか。

兵庫県生活協同組合連合会、各会員組合のますますのご発展と、関係の皆様のご健勝でのご活躍を心からお祈りします。

8 暮らしの安心

組合員相互の助け合い広がる共済の輪

8 安心して「子育て」できる社会の実現をめざして

9 「協同」の力で支えあう災害支援

10 会員生協紹介（36会員）

14 会員生協一覧

16 協同組合原則



兵庫県生活協同組合連合会の活動

コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

会員の組織・経営基盤の強化に貢献します

- 会員生協の健全な生協運営に資するため情報の提供や共有化をおこない、研修会・講習会を強化しました。
兵庫県と共催で「監事研修会」を開催。原則運営に沿った健全な生協運営をすすめています。また、会員生協を対象に兵協連が主催する「経理学校」、「税務経理講習会」では、経理担当者の責務の重要さの認識と、実務能力の向上を図っています。
- 経営状況の分析や情報交換、研修会などを企画し、大学・医療・共済の各部会を開催しています。また、異なる分野の会員生協役員がメンバーとなり、相互の学習や情報交換、交流をしながら課題を定めてすすめていく、「保健・医療・福祉研究会」や「生活問題研究会」も開催しています。
さらに、「新春トップセミナー」（1月）を開催し、生協運営の今日的課題とあり方について研鑽を深めています。



兵庫県と共催で「監事研修会」を開催（2011年11月）



新春トップセミナー（2012年1月）



2011年度兵庫県生協大会（2011年10月）



軟式野球大会で会員生協役員が交流
（優勝：生活クラブ都市生活チーム）（2011年11月）

会員生協間の事業・活動の連携と交流を促進します

- 生協活動委員会が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を会員生協の参画ですすめています。部会ごとの相互交流（研修・講師派遣・イベントなど）を通じて、商品、福祉、利用事業などの分野で少しずつ異業種生協間の連携がすすんでいます。
- 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、兵庫県生協連ホームページを通じて、兵庫県下の生協紹介や事業のPRを行い、生協の活動と理念普及に努めています。
- 毎年、秋には会員生協役員体育大会を開催。「軟式野球大会」や「ボウリング大会」を通じて役員間での交流を深めています。

協同組合間協同（生協・JA・JF・森林組合）の前進をはかります

- 兵庫JCC（兵庫県協同組合連絡協議会）事務局として協同組合間の交流を図っています。「第90回国際協同組合デー・兵庫県記念大会」を開催し、農協（JA）・漁協（JF）・森林組合・生協が連携して協同組合の発展に向けての取り組みを、より多くの組合員にアピールしました。また「2012国際協同組合年」の今年は、「2012国際協同組合年 宣言イベント・キックオフ大会」を開催。各団体役員・組合員350人がつどい、協同組合の役割や存在意義を改めて学びました。
- 兵庫JCC主催「協同組合研究・交流会」を開催。「森林が果たしている役割」をテーマに、生産者・組合員・役員がともに学び、兵庫県産の食材を使った地産地消弁当の昼食をとりながら交流をはかりました。



第90回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会
（2012年7月）



2012国際協同組合年宣言イベント・キックオフ大会
（2012年1月）

行政ならびに関係諸団体との連携・交流を深めます

- 兵庫県、神戸市など、行政との日常的な連携強化に努めています。行政の方々を迎えての「新春賀詞交換会」や「兵庫県健康福祉部と兵協連理事会の県政懇談会」の開催など、兵庫県との交流を深めるとともに、県施策や生協からの意見・要望など情報交流の促進を図っています。
- 兵庫県をはじめ、神戸市、近畿厚生局、近畿農政局との日常的な連携の強化、および審議会や委員会などを通して幅広く交流を深めています。
- 地域住民の安全・安心な暮らしを支えるため、また生協と行政のパートナーシップを深めることを目的に「近畿地区生協・行政合同会議（福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・京都・兵庫の7府県の生協と行政）」を毎年開催。相互理解を深めています。



第24回近畿地区生協・行政合同会議（2012年8月）

くらし・平和・福祉・環境など社会的諸課題に取り組みます

- 食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、くらしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。
消費者支援機構関西（KC's）、ひょうご消費者ネット、コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催で4回目となる「ひょうご消費者セミナー」を開催しました。

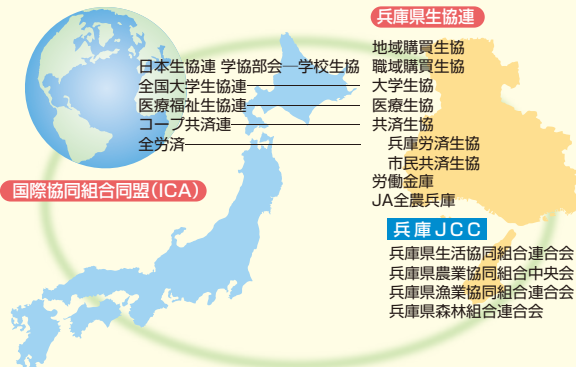


ひょうご消費者セミナー 2011（2012年3月）

兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。「協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的とする」（定款第一条）

名称：兵庫県生活協同組合連合会
 創立総会：1950年8月9日
 認可：1950年10月18日
 所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3
 県民会館4階
 代表：会長理事 本田 英一
 会員数：36会員
 出資金：887万円（2012年9月末現在）



●2012年度 役員一覧

役職	氏名	会員生協名・役職名
会長理事	本田 英一	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	寺尾 善喜	大学生協阪神事業連合 専務理事
専務理事	三宅 康平	コープこうべ 統括部長
理事	板崎 聡	神戸医療生協 専務理事
	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事
	新保 雅子	コープこうべ 理事
	伴 智代	コープこうべ 理事
	大沼 和世	生活クラブ都市生活 副理事長
	小野田敏行	神戸市民生協 専務理事
	酒井 行雄	兵庫労働共済生協 理事長
監事	桑村 義敏	兵庫県学校生協 専務理事
	若山 忠義	近畿労働金庫兵庫地区 統括本部 本部長
	藤田 雄三	姫路市民共済生協 理事長
	金丸 正樹	ろっこう医療生協 専務理事
	秦 正雄	コープこうべ 常務理事

広げよう! 平和の想い

生協では、子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



ピースアクション2012「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催

●兵庫県内のピースアクションの取り組みとして、8月に「広島被爆ピアノ平和コンサート」を兵庫県民会館けんみんホール（神戸市中央区）にて開催しました。この被爆ピアノは、広島で原爆投下時、爆心地から2.6kmの民家で被爆。爆風によるガラス片が突き刺さった無数の跡が残っています。現在は修復され、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開催されています。当日

は、約200名の参加者がピアノの美しい音色に聴き入り、平和への想いを新たにしました。



ピースアクション2012「広島被爆ピアノ平和コンサート」(2012年8月)

県内各所での「平和」への取り組み

●県内の地域生協・医療生協などでは「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。平和の大切さを広げています。



平和カフェテリア（姫路医療生協）



長崎平和行動（阪神医療生協）

持続可能な社会の実現をめざして

生協では、持続可能な社会の実現をめざして事業活動や組合員活動を通じて、環境にやさしい商品の提供やマイバッグ運動、リサイクル活動、環境測定活動などさまざまな環境保全の取り組みをおこなっています。

●コープこうべが、1970年代にくらしの無駄を見直そうと組合員の提案ではじめた「買い物袋再利用運動」。1995年からはレジ袋の無料配布を中止、「お買い物にはマイバッグ」を合言葉にマイバッグ運動をすすめ、約9割の方にマイバッグをお持ちいただいています。また、紙パック、飲料缶、食品トレイ、ペットボトル、卵パック、商品情報誌、商品配達用ポリ袋・帳票袋などの回収・リサイクルにも取り組んでいます。

●大学生協では、2004年3月よりリサイクル紙容器を使用した弁当の提供や使用後に汚れたビニルフィルムを剥がして回収。再び弁当箱やトレーなどに再



リサイクル可能な弁当箱（大学生協）

生・再資源化されるプラスチック製弁当箱を使用しています。
●コープ自然派兵庫では、2005年より供給を始めた無農薬・無化学肥料栽培のコシヒカリ「コウノトリを育てるお米」の生産地である豊岡市で、2006年から「田んぼの生きもの調査」を行っています。農業や栽培方法が虫や魚にどう影

響するのかわかるため、田んぼの土や生きものを調べ、生産者・消費者が自ら田んぼの生きもの調査を実施することにより、安全な農法と、生きものや周辺環境とのかかわりを体感できる活動として取り組みをすすめています。

●生活クラブ都市生活では、繰り返し使うRびん（リユースびん）入りのものや、びんに入った牛乳の利用推進活動をすすめています。また、組合員活動では暮らしのエネルギー消費を見直し、2020年度までに1人当たりCO₂排出総量の30%削減をめざす生活クラブ連合会の一員として様々な取り組みをすすめています。2011年から節電を目に見える形で意識できる「エコライフ家計簿」を作成し、登録を呼びかけました。さらに、せっけんの利用促進や有害化学物質を使わない暮らしをすすめる活動を継続して行っています。また身近な自然を知り、守るための活動としてお米の提携先である兵庫六甲農協の協力も得て「田んぼの生き物観察会」などさまざまな環境活動に取り組んでいます。



交流の田んぼ（生活クラブ都市生活）

保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

地域とともに、病院・診療所を中心に組合員や住民本位の質の良い医療サービスを提供しながら、保健活動や介護保険事業など福祉サービス活動に取り組んでいます。

広がる健康づくりの取り組み

- 県内にある医療生協では、検診による病気の早期発見・早期治療に努めながら、生活習慣病の予防やいつまでも元気で暮らせる健康づくりの取り組みをすすめています。「まちかど健康チェック」はもちろんのこと、「大腸がん」や「乳がん」などの検診活動の充実や、個人や家族、グループで取り組む健康づくり活動に取り組んでいます。ま

た尼崎医療生協では、大学生協と一緒に骨密度検査を中心とした健康チェックを実施。異業種生協間の連帯の輪も広がっています。



大学生協と共催で骨密度チェックを実施
(尼崎医療生協)

地域の組合員とともに福祉・介護の施設づくりがすすんでいます

- 姫路医療生協では、小規模多機能ホームとデイサービス、その他介護サービスの事業所を併設した「福祉介護センターおおつ」「福祉介護センターてがら」が、2012年3月にオープンしました。
- ろっこう医療生協では、「東灘組合員センター甲南」が2011年10月にオープン。医療生協活動の拠点として、けんこうクラブ活動を中心に活用しています。



福祉介護センターおおつ(姫路医療生協)

食生活活動の取り組み

生協では、子どもたちが健やかに育っていくことを願って、「食育」に関わるさまざまな取り組みと「食品の安全」に対する取り組みをすすめています。

子供達たちへの食生活活動の取り組み

- 子どものころから食への関心を強め、よい食生活習慣を身につけることで、健康な体づくりをすすめるとともに食を通して、自然環境、生産者への思いを広げ豊かな心をはぐくむことを目指した食育の活動をすすめています。

コープこうべ、コープ自然派兵庫、生活クラブ都市生活では、地域の子どもたちやその家族を対象に、学習料理会や体験学習などのプログラムを企画・実施し、食育活動が活発に取り組まれています。

組合員の商品に対する安全・安心の願いに応えます

- コープこうべの商品検査活動は1967年にスタート。「安心して食べたい」「安全な食品がほしい」という組合員の切実な声にこたえて、全国の生協で初の検査室が設置されました。以来、消費者の視点に立った、残留農薬、食

品添加物、動物用医薬品、栄養成分、細菌などの検査や官能検査、繊維製品、家庭用品検査など、衣食住の全分野にわたる品質チェックや、放射性物質の自主検査も行っています。

大学生への食生活活動

- 大学生協では、学生参加の「メニューコンテスト」を行いました。特に人気のある「丼メニュー」に限定して大学ごとにメニューを募集。さらに試作・試食・学生による審査を行い、期間中に1番多く利用されたメニューを最優秀グランプリとして選びました。食への関心を寄せるきっか

けとなり、会員生協と学生組合員との交流が広がりました。



「メニューコンテスト」(大学生協)

くらしの安心 組合員相互の助け合い広がる共済の輪

いざという時の暮らしの安心を支える共済

●兵庫県内には神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協（全労済）があり、火災・医療・生命・交通傷害・年金・慶弔共済など事故・災害から暮らしと生命を守る多種多様な共済事業をおこなっています。市民共済生協は地域に密着した共済生協として親しまれ、迅速な対応で組合員に支持されています。兵庫労働共済生協は「全労済」として親しまれ、多彩なプランをそろえた「こくみん共済」など確実できめ細かい保障内容と幅広い保障範囲で大きな安心をお届けしています。

また、大学生協では、学生生活の24時間をバックアップする「学生総合共済」があり、万一の災害時にそなえ、組合員のくらしの安心を支える共済の輪が広がっています。



各生協のパムフレット

充実する「CO・OP共済」

●組合員同士がくらしを助け合う目的で生まれたCO・OP共済。はじめはコーヒー一杯分の掛金で支えあう小さな保証でした。「もっとくらしに必要な保障を」という組合員の切なる願いに応じてCO・OP共済は加入者の輪を広げました。
1984年にスタートした、「CO・CP共済《たすけあい》」は、手頃な掛金で入院やケガを幅広くサポートする組合

員の暮らしにやさしい安心の保障。また「CO・OP共済《あいがらす》」は、死亡・重度障害など万一の備えを充実させた共済です。

また2011年からは、終身タイプの医療保障および生命保障「CO・OP共済《ずっとあい》」が新たに加わり、さらに保障が充実しました。

安心して「子育て」できる社会の実現をめざして

生協では、地域で安心して子育てが出来る環境をめざして地域購買生協や医療生協などで子育て支援活動をすすめています。

- コープこうべの「子育てひろば」は、子育て中の親子が気軽に訪れ交流できる場所として、組合員による自主的な運営で開催されています。また、地域の子どもたちとその保護者を対象に、親子体操や創作遊び、クッキングなど、親子で一緒に楽しく参加できる催しや、子育て分野のコープサークルも活発にすすめられ、幅広い保育ニーズに対応しています。
- 生活クラブ都市生活では、養成講座を終了した組合員サポーターが運営する子育てひろば「きらきら」を9支部で開催。子どもたちへ絵本の読み聞かせや、参加者同士のおしゃべりは子育てへの不安解消や気分転換につながっています。また、企画開催時は組合員による託児スタッフが活躍しています。
- 尼崎医療生協では、組合員参加をひろげる仕組みづくりとしてサークル、グループ、カルチャー活動の取り組みをすすめています。子育てをテーマとした学びの場「子育て応援広場」や、昨年4月から始まった「子ども応援ひろば」は勉強やスポーツ、小中学生の学校での悩みや友達のこ

となどの相談を支援する活動もすすめています。

- 阪神医療生協では、子育て支援として「子どもが病気で保育所にあずけられない。でも仕事は休めない」というお母さん、お父さんのために生後6カ月から小学校3年生までの病気のお子さんが入室できる病児保育室「キッズケアハウス」事業を行っています。朝7時30分から受付し、8時から診察の上、夕方6時まで医師、看護師、保育士が病気のお子さんを見守り、保育しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



「子ども応援ひろば」（尼崎医療生協）

「協同」の力で支えあう災害支援

「協同」の力で

●全国の生協では阪神・淡路大震災以降、自治体との災害時の緊急支援物資供給協定の締結や生協間での支援協定、大規模災害に対する訓練などの備えを積み重ねてきました。昨年の東日本大震災による被災直後から、被災地の方々と復興への道のりをともに歩む、会員生協の支

援が今も各地でさまざまに続けられています。尼崎医療生協は8月末より、神戸医療生協は10月より、宮城県山元町へボランティアコーディネーターを常駐派遣しています。



宮城県山元町・町民クラウド仮設住宅でクリスマス会を行い、「手遊び」を楽しみました
(神戸医療生協・2011年12月)



宮城県山元町仮設住宅のみなさんと健康体操
(尼崎医療生協・2012年2月)



神戸YMCA・兵庫県ユニセフ協会と共催「福島の子ども保養プロジェクトin余島」。福島県の子ども30人を招待しキャンプを楽しみました
(コープこうべ・2012年8月)



岩手県大船渡市と福島県福島市に組合員が炊いた「いかなごのぐき煮」を届けました
(ろっこう医療生協・2012年3月)



生活クラブ福島の親子14名を招待。兵庫県立大学生協の食堂で交流会、淡路島へ海水浴にも行きました。
(生活クラブ都市生活・2012年7月)



昨年、兵庫県を含む全国各地に被害をもたらした大型台風による被害状況を伺うための訪問活動
(兵庫労働共済生協・2011年9月)

災害への支援強化

●兵庫県生協連は、2008年1月に兵庫県と「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」を締結しました。これは、阪神淡路大震災から13年となるのを前に、協定書を締結することにより、県下一円において、緊急時に応急生活物資の調達および安定供給、医療・保険活動、生活情報の収集・提供等の救援活動を行い、被災者の生活の安定に寄与することを目的としています。続いて、2008年10月に関西地連管内2府10県の府県生協連と関西地連が「災害時応急生活物資等に関する相互支援協定」を締結しました。さらに、2009年6月には「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定」の「実施細目」を策定し、兵庫県との間で締結しました。また、緊急時の連絡網の整備や緊急時における緊急通行車両の申請、MCA無線の配備などをすすめています。



兵協連主催「大規模災害対策図上演習(学習)」
(2012年3月)



「兵協連2012年第1回災害対策委員会」(2012年8月)

生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19
<http://www.kobe.coop.or.jp>

コープこうべは、1921年(大正10年)に社会運動家・賀川豊彦の指導により誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身としています。1991年(平成3年)に現在の「生活協同組合コープこうべ」に改称、2011年度には大阪北生協と合併し、現在組合員数167万人の生協となりました。「愛と協同」の精神を原点に、組合員の暮らしを支え、豊かにする様々な事業や活動を展開しています。

佐曾利消費生活協同組合



所在地 ● 宝塚市上佐曾利字大垣内16-1

ほとんどが農業を営む上佐曾利地域全住民の72世帯が組合員です。

店舗内には、農業用のくわ、じか足袋、長靴、麦わら帽子をはじめ、たまご、パン、ジュース、菓子、酒、文具、雑貨等、生活に必要な物資をそろえています。店に並べられる商品には限りがあるので、組合員の要望のつど、取り寄せています。

生活クラブ生活協同組合都市生活



所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2
<http://www.toshiseikatsu.coop/>

1986年の生協創立以来、「食」「環境」「暮らし」の安全安心を、他人任せにしないで、協同の力で創り出すことに取り組んでいます。国内自給、生産者との産直提携、びんリユース、地域福祉、食育や子育て支援へと活動が大きく広がっています。

関西の6つの生活クラブ生協による事業システム共通化、地域産地との関係強化が動き出します。地域の中でどういう存在になりたいか、目指していく姿をおおぜいの組合員のかかわりの中で中期計画としてまとめる議論をすすめています。

生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会の活動を母体として2002年に生協としての活動を始めました。「田んぼから食卓へのちをつなげよう」の理念のもと、食と暮らしの安心・安全を守る輪を広げることをめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行なっています。

農業など食に関する問題はもちろん、脱原発やTPP反対など、これからの組合員の暮らしを左右する問題については引き続き重点課題として活動していきます。

生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<http://www.shizenha.ne.jp>

関西四国9府県の地域、職域生協で構成される連合会です。

消費者と生産者の「顔の見える関係」を大切に、自然と共存する暮らしの実現に取り組んでいます。

また、安心・安全な食生活の応援、有機農業の推進、食糧自給率アップ、生物多様性の保全、遺伝子組み換え作物に反対、TPP反対、原発に頼らない持続可能なエネルギー社会に向けての取り組みなど、「自然と暮らしの実現」を目指します。

西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21
<http://nishinomiya-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。

設立後40年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき展望します。

兵庫県学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区北長狭通4丁目7-34
<http://www.kouseikai.or.jp/public/seikyo/kain/kaimono/sekyo/>

県内の公立学校に勤務されている(または退職された)教職員によって組合員を構成する職域生協です。「安全・安心」を基本理念に、組合員の生活を総合的にサポートすることを目指し、食品や雑貨の共同購入をはじめ、各種イベントや展示会を実施するなど、広く組合員の要望に応える取り組みを行っています。

尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生の充実を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町
<http://www.kucoop.jp>

食堂・購買・書籍・旅行サービス・共済など、神戸大学内に約20店舗を構え、教職員、学生組合員への勉強研究から日常生活まで、総合的なサービスの提供を行っています。直近では、老朽化の目立つ店舗を改装するなど施設改善を行い、学生組合員への勉強・資格・就職などのキャリア形成支援に力を入れています。ハード、ソフトともに充実したサービスを提供することで、幅広く支持される生協であるよう努力を重ねていきます。

関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内
<http://www.kgcoop.jp>

関西学院大学では、2008年度から2010年度まで毎年新しい学部が開設され、組合員も増加しています。日々発展を続ける学院の中で、組合員の勉強研究・日常生活・キャリア形成をサポートし、貢献することを使命として、未来に繋がる着実な事業運営と、組合員の活発な活動の舞台となる生協を目指しています。

神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地
<http://www.hanshin.coop/kcufs>

神戸市外国語大学の組合員の皆様に書籍・購買・サービス・食堂・共済などさまざまなサポートを行っています。小規模ですが、購買や食堂事業以外にも留学のサポートなどサービス事業にも力を注いでおり、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにスタッフ一同頑張っています。また、大学との連携を強めて、必要とされる組織づくりを目指しています。

甲南大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4
<http://www.knu.jp/>

店舗事業はもちろん、組合員の皆さんの「知る、学ぶ、活動する」ことを応援、協力をしていきます。「自分たちの甲南大学生協」と思っただけの取り組みを進め、ひとことカード等学生の声から、生活状況、勉強研究活動を捉え「今」の学生に合った商品や活動を提案していきます。メールマガジンでのお知らせ・ホームページでも組合員が求めている情報を掲載し、生活協同組合の価値を高める活動を積極的に進めて参ります。

兵庫県立大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1
<http://www.uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学生活協同組合と姫路工業大学生生活協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。

兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約7,300人の組合員に支えられた事業を展開しています。また、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。

兵庫県立大学は2013年度に公立大学法人化を予定しており、より深化した協働体制を構築して参ります。

神戸薬科大学生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1
<http://www.hanshin.coop/kpu>

薬学6年制による学内人口増加に伴い、食堂・ショップ共に大きく利用が増え、大学の授業が連続カリキュラムに変更となったことなどにより組合員の生協の利用スタイルにも大きな変化が生じてきています。

そして2013年の春には両店舗ともに新施設に移設オープンが決まっています。これらの変化に対応できる取り組みと、今よりもっと組合員が必要とされる生協となるためにスタッフ一同努力して参ります。

神戸親和女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1
<http://www.hanshin.coop/shinwa>

1992年に設立し、今年で20年になります。設立当時から比べると、大学も大きく変わり、学部再編や学科新設などが行われてきました。

そのような中で、生協が果たす役割も変化してきています。多種多様な学生が入学するようになり、組合員のニーズも変化しています。営業時間や品揃えも時代とともに変化しました。これからも、組合員の「声」を聞きながら、また大学と強い協力関係を築きながら、より良い方向へ変化し続けたいと思います。

大手前大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42
<http://www.hanshin.coop/otemae>

西宮市にある「さくら夙川キャンパス」と伊丹市にある「いたみ稲野キャンパス」の2つのキャンパスで書籍購買店を運営しています。

文具、パソコン関連商品や日用品、お弁当やお菓子、飲料などを幅広く品揃えし、キャンパス内のコンビニエンスストアとして学生生活をしっかりサポートしています。

今後、更なる組合員サービスの向上に取り組むために「組合員からの一言」を大事にし、魅力ある大学生協を目指してスタッフ一同、努力していきます。

園田学園女子大学生生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1
<http://www.hanshin.coop/sonoda>

1995年に創立し17年を迎えました。創立当時と比較して大学・短大の学部再編、学科新設などにより大学自体が変化していきます。

そのような中で、大学・短大だけでなく、中学校・高等学校の食堂運営の受託など学園全体をサポートしていきます。

「園田学園女子大学生協は、その活動を通して、学園・大学の活性化に貢献します。」「園田学園女子大学生協は、組合員と共に充実した学園・大学生生活を創ります。」これらのミッションを具体化すべく、着実に歩んで参ります。

甲南女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23
<http://www.hanshin.coop/konan-wu>

大学に根付いた大学生協として、組合員の大学生活をサポートするために、食堂部、書籍購買部の店舗では大学や学生団体と協力してオリジナルメニューやオリジナルグッズの考案・販売を行い、組合員と一緒に店舗作りに取り組んでいます。2012年度は甲南女子大学生協のオリジナルマークも誕生しました。今後ますます生協としての役割を発揮し、組合員に身近に感じてもらえる取り組みを進めていきます。

神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地

兵庫県下唯一、全国でも珍しい「高等専門学校生協」です。日常利用の購買店・食堂運営を柱に、新入学時の指定教材斡旋から卒業記念品まで、キャンパスにおける一連の福利厚生業務を担っております。若干15歳の学生から教職員まで組合員の要望は多種多様ですが、学校との連携と連帯の力を密にし、神戸高専の発展に貢献して参ります。

生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合(神戸事務所)



所在地 ● 神戸市中央区宮本通7丁目1-13
<http://www.hanshin.coop>

昨年9月に神戸事業連合は大阪事業連合と合併し、「阪神事業連合」となりました。本年度は第2期(13年～15年)中期計画の策定に向けて、プロジェクトを始動させています。会員生協の「使命」と「ビジョン」の達成のために、大きくなった「連帯の力」によって、今まで以上に大学生協としての強みを活かしながら、組合員から支持される組織づくりを目指して参ります。

神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区腕塚町2丁目2-10
<http://www.kobe-iseikyo.or.jp>

組合員数は、8月7日、5万人になりました。2005年3月末には、57,954人に到達していましたが、阪神淡路大震災の影響もあり、転居不明の組合員もたくさん抱えていました。2003年から始めた実態調査の結果、2008年3月末の組合員数は43,266人。そこから、4年4カ月で50,006人に到達することができました。「健康の輪」「助け合いの輪」「世直しの輪」をかけ、楽しく豊かな班活動を基礎に次は57,000人を目指し運動を進めます。

尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1
<http://www.amagasaki.coop/>

「人とつながり支え合う」を今年も引き続きメインテーマに、「いのちの平等」を事業と有働につらぬく実践を展開しています。2012年3月には5万人組合員を達成。東日本大震災支援活動では、生活支援ボランティア派遣に積極的に取り組み、被災地住民や各種団体との「協同のちから」を発揮することで、支援活動を継続。4年目になる無料・低額診療事業では350人を超える人たちが適用に。地域の医療・保健・介護・福祉を支えています。

阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西川2丁目34番5号
<http://www.hansiniseikyo.or.jp>

2012年4月に小中島診療所が新築移転し、診療を開始しました。これまでの内科1診から常勤医師をそれぞれ採用して要望が高かった整形外科、小児科も常設する3診の診療所に生まれ変わりました。9月からは、訪問リハビリ事業も開業し、医療事業8、介護事業19、福祉事業2の生協となります。「無料・低額診療事業」もはじめる予定にします。組合員の想いをかたちにしながら、理念にかかげる安心して暮らせる地域社会をめざし、取り組んでまいります。

兵庫医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市兵庫区新開地6丁目1-12-201

1972年に県下の労働組合や安全センターが中心となって設立されました。以来現在まで労災職業病に対する活動を続けています。また1990年に神戸診療所を移転して以降は新開地まちづくりNPOをはじめとするみなさんのご協力をえながら地域の健康づくりに取り組んでいます。

宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市鹿塩1丁目18-6
<http://www.takarazuka-mcoop.net>

1972年9月設立総会を開催、12月兵庫県認可を受け、宝塚医療生協が誕生し今年40周年を迎えます。当時組合員数417人。現在は、2つの診療所と9つの介護事業所を運営する組織に、組合員数は、11,000人を超え、出資金は2億円を超え、支部は11支部までに前進しています。40周年記念として①健康まつりを最大規模で開催②記念誌作成③記念祝典開催し、これを機に「中長期計画」の具体化、実現に取り組めます。

姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10
<http://www.himeji-mcoop.or.jp>

姫路医療生協には、医療3、介護35の事業所の合計38事業所があります。法人内の事業所はもちろん、地域の医療機関・介護事業所とも連携し、地域密着のサービスを展開しています。また、小学校区を単位とした支部が34支部あります。地域では認知症サポーター養成講座や、介護予防体操などにとりくんでいます。事業活動、組合員活動ともに「地域包括ケアネットワーク」のシステムづくりをすすめています。

ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋6丁目7-11
<http://www.rokko-mcoop.or.jp>

昨年組合員2万人を実現。今年は、組合員相互の助け合いや絆づくりのため、けんこうクラブという組合員グループを150目指します。今年に入って、健康チェック、ロコトレ、太極拳、手芸、紙芝居などのグループができました。もう一つは、組合員が自由に参加できる「たまり場」づくり。お食事会や健康体操、小物作りなどに取り組んでいるところが2ヶ所ですが、5ヶ所に増やそうと計画しています。

たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1
<http://tajima-coop.com/index.html>

たじま医療生協は、1995年の設立時、1,000名の組合員から出発し、一昨年3,000名を超えました。創立20周年に当たる2015年を4,000名組合員で迎えようと決めて、組織強化に取り組んでいます。支部対抗のグランドゴルフ大会やラージボール、ハイキング、料理教室などの班会や行事を通じ、地域の医療生協のつながりを強め、安心して住み続けられる地域を目指して支部の活性化と事業の充実、発展に向けて取り組んでいます。

ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8
<http://www.e-sora.net/himawari/>

ひまわり医療生協は、昨年組合員数が1000名を超えました。来年度には、組合員総会から、総代会に切り替えるため、総代選を開始しました。今までほとんど取り組めていなかった、班活動・サークル活動、健康大学の取り組みも始めました。名実ともに組合員が主役になって、「地域で生活と暮らし、健康をみんなで支えあう医療生協」をめざします。

神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号 サンバル8階
<http://www.kccs.or.jp/>

当組合は、主に火災や医療などの共済事業を行っています。

平成24年3月にサンバルに事務所を移転しました。

なお、7月より火災共済に風水害見舞金制度を加え、更に10月には、加入時の健康告知内容を緩和した医療共済の新商品を発売します。

今後も、市民・組合員の皆様の「安心・安全の暮らしの備え」として、身近で信頼される地域生協となるよう、事業の企画・運営に努めてまいります。

尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎市民共済センター7階
<http://www.amagasaki-kyosai.jp/>

当組合は、火災共済・交通等傷害共済・生命共済の共済事業を実施しております。組合員の「助け合い・分かち合う」協同組合の原理を広めるため、地域に密着した顔の見える取り組みを行う中、防災知識の向上による組合員の安全な生活の実現にも努めております。

また、組合員のみならず、信頼関係を深めていくため、法令順守はもとより組合運営情報の積極的な開示を行っております。

姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館5階
<http://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、火災共済・交通共済・生命共済の各事業を実施しております。「相互扶助・助けあいの精神」を理念とし、組合員の安心した生活の確保の為に事業推進を行っています。

今後も、地域に根ざした「顔の見える市民共済」として、引き続き「迅速で丁寧な説明・親切な対応」を目標に多くの方々に参加していただけるよう事業を実施してまいります。

西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号
<http://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・終身共済・医療共済・生命共済の共済事業を中心に、組合員のくらしの安全を提供しております。又、共済事業に加え、子会社で各種保険を取扱うことにより、組合員のニーズに対応できるよう努めております。

今後も、地域に根付いた生協として、法令順守に努め、組合員のくらしと安全に貢献できるよう、より良い保障サービスの提供に努めます。

兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1
<http://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労済（全労済兵庫本部）は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に応じて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、現在に至っています。

今後とも「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、「ぐりんぼう」という愛称のもつ3拠点（神戸・尼崎・姫路）を中心に、組合員の生活保障設計をサポートし、多様化するニーズにきめ細やかに対応できるよう努めてまいります。

近畿労働金庫 兵庫地区統括本部



所在地 ● 神戸市中央区橋通4丁目2-10
<http://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員の方はもちろんのこと、職場に組合がなくても勤労者の方であれば、どなたでも直接ご利用いただくことができます。これからも福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

全国農業協同組合連合会 兵庫県本部



所在地 ● 神戸市中央区海岸通1番地
<http://www.zennoh-hyogo.com>

JA全農兵庫は、「もっと近くに」を合言葉に「生産者の営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組む」「安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けする」「地球の環境保全に積極的に取り組む」ということを経営理念として事業展開をおこなっています。

今年度は3ヵ年計画（22～24年度）の総仕上げとして「国産農畜産物の販売力強化」を最優先に取り組みます。

また直営レストラン「神戸プレジール」においても、兵庫県産農畜産物をアピールしてまいります。

会員生協一覽

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
地域購買	生活協同組合コープこうべ	櫻井 啓吉	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	佐曾利消費生活協同組合	中村 豊	宝塚市上佐曾利字大垣内16-1	669-1202	0797-91-0003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	山田多美子	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	山口 邦子	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-1674
	生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合 ^(注)	小泉 佳久	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
職域購買	西宮市職員生活協同組合	井田 佳樹	西宮市六湊寺町10-21	662-0918	0798-35-3037
	兵庫県学校生活協同組合	池田 啓子	神戸市中央区北長狭通4丁目7-34	650-0012	078-331-9305
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	山崎 正純	尼崎市開明町3丁目30番	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	湯淺 英男	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	富田 宏治	西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	岡本 崇男	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	安西 敏三	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	井内 善臣	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	畑 公也	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-8558	078-441-7521
	神戸親和女子大学生生活協同組合	毛利 豪志	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	山田 信義	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	垣東 弘一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-8520	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	原田 隆司	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	大淵 真一	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合 ^(注) (神戸事務所)	堀田 和宏	神戸市中央区宮本通7丁目1-13	651-0063	078-262-5670
	医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036
尼崎医療生活協同組合		船越 正信	尼崎市南武庫之荘1丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
阪神医療生活協同組合		中村 大蔵	尼崎市西川2丁目34番5号	661-0966	06-6494-8394
兵庫医療生活協同組合		竹本 貞雄	神戸市兵庫区新開地6丁目1-12-201	652-0811	078-577-1031
宝塚医療生活協同組合		茅野 涼一	宝塚市鹿塩1丁目18-6	665-0054	0798-57-3137
姫路医療生活協同組合		荻野 俊夫	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
ろっこう医療生活協同組合		村上 正治	神戸市灘区水道筋6丁目7-11	657-0831	078-802-3424
たじま医療生活協同組合		千葉 裕	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7007
ひまわり医療生活協同組合		三木岸 一郎	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	矢田 立郎	神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル8階	651-0096	078-241-2261
	尼崎市民共済生活協同組合	稲村 和美	尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎市民中小企業センター7階	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	藤田 雄三	姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館5階	670-0955	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	河野 昌弘	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合(全労済)	酒井 行雄	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の の会員	近畿労働金庫兵庫地区統括本部	若山 忠義	神戸市中央区橘通4丁目2-10	650-0016	078-371-1201
	全国農業協同組合連合会兵庫県本部	鳥岡 照義	神戸市中央区海岸通1番地	650-8666	078-333-6000
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合	本田 英一	神戸市中央区下山手4丁目16-3 県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※注) コープ自然派事業連合・大学生協阪神事業連合は計値に含まない ※地域・職員・大学生協は供給高を表記

(2012年3月末現在、数値は会員生協2011年度決算数値)

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.04.12	1,670,425	44,559,288	252,594,602	●	●	
0797-91-1169	1961.03.17	72	2,140	9,804	●		
078-904-3382	1986.12.01	13,552	939,472	2,626,087	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	15,667	375,548	2,109,951	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	※(連合会)11会員	707,800	8,293,021	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,025	6,246	121,313	●	●	
078-331-9959	1972.07.24	68,015	103,514	1,189,561	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,685	2,685	69,266	●		
078-882-5740	1957.12.21	19,901	370,776	2,569,084	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	23,032	336,117	2,848,987	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	2,404	45,775	275,178	●	●	
078-451-8647	1970.07.10	10,617	286,806	1,068,972	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	7,361	164,745	855,401	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,869	55,195	230,628	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	1,836	36,550	118,552	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	2,978	59,535	123,305	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	2,428	35,285	211,186	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	4,409	86,615	250,428	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,318	13,720	98,618	●	●	
078-252-7783	1985.08.31	※(連合会)11会員	192,500	14,056,759	●	●	
078-641-1654	1963.06.04	49,226	1,661,243	4,489,826			●
06-6436-9511	1969.09.13	50,070	1,848,948	6,614,308			●
06-6494-8395	1970.02.25	14,237	188,797	1,837,804			●
078-577-5784	1972.07.08	2,696	61,582	115,770			●
0798-57-5667	1972.12.06	11,173	209,187	570,129			●
079-284-2647	1974.08.01	21,262	365,174	3,212,368			●
078-802-1649	1981.04.08	20,088	502,938	989,067			●
0796-24-7010	1995.09.13	3,253	63,465	265,827			●
06-6411-0160	2000.04.03	1,005	52,457	141,722			●
078-241-2271	1955.03.18	237,367	616,297	1,736,895		●	
06-6482-2409	1955.12.27	68,988	462,106	390,063		●	
079-222-8820	1956.08.20	72,130	299,300	206,253		●	
0798-35-0041	1960.07.25	53,290	701,327	179,534		●	
078-366-2207	1960.11.04	415,415	2,951,395	100,264		●	
078-371-2273	1950.12.15	(近畿)1,516,950	(近畿)15,993,162	(融資高)1,247,297,698			
078-333-6041	1951.03.22	(会員数)22	(全国)115,280,400	(県本部)77,867,868			
078-392-2059	1950.12.15	※(連合会)36	8,870	指導連絡調整			

※兵庫労働共済生活協同組合は、5月末決算の数値

協同組合のアイデンティティに関するICA 声明

協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッヂデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッヂデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関心」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。

定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

(第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

(第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

(第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

(第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

(第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

(第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

(第7原則) コミュニティへの関心

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。



一人は万人のために
万人は一人のために

一人は万人のために 万人は一人のために
誰もが安心して暮らせる社会をきずくこと。
それが、生協運動の理想です。
助けあいのこころ。
それが、みんなで力をあわせてつくった生協の精神です。



2012
国際協同組合年

2012年は国際協同組合年です

ひょうごの生協

2011

兵庫県生活協同組合連合会

2011年10月12日発行

兵庫県生活協同組合連合会

〒650-0011神戸市中央区下山手通4丁目16-3兵庫県民会館4階

TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059

ホームページアドレス www.co-op-hyogo-union.or.jp

